

教育長メッセージ ～県・四国・全国総体や夏季休業を控えて～（7月7日）

保護者、市民の皆様へ

日頃は、本市の教育推進にご理解、ご協力を賜り、ありがとうございます。

令和4年度第1学期は、ウィズコロナの中、各校（園）の保護者・地域の皆様のおかげで、様々な教育活動を実施でき、子どもたち一人一人が新たなチャレンジや成長する姿を見ることができました。

各校（園）では、新型コロナウイルス感染症対策に加え、熱中症予防にも配慮しながら教育活動に取り組んでまいりました。運動部活動に励む生徒の皆さんは、中学校県総体ブロック大会や高等学校県総体等で、日頃の練習成果を発揮されたことでしょうか。これから中学校では、県・四国・全国総体が、また高等学校では、四国四県で全国総体が開催される予定です。生徒の皆さんが各個人・団体で健闘し、栄冠を掴むことを大いに期待しています。

さて、全国的に新型コロナウイルスの新規感染者が増加しています。専門家によると、行動制限の緩和や暑さによる換気のしにくさなどが、急増の要因として指摘されていました。第7波への懸念の声も聞こえてきます。各校（園）におきましては、今一度、基本的な予防対策を徹底し、感染拡大防止に取り組んでまいります。

また、7月21日（木曜日）から夏季休業に入ります。人との交流や行動範囲も広がるかと思いません。感染力が強いオミクロン株の新たな派生型「BA・5」の割合が増えてきていることも、感染が急増している1つの要因ではあると専門家がコメントしております。どうか、ご家庭におかれましても、一層の予防対策とともに熱中症対策や自然災害等に対する備えも再確認していただき、安全で安心した夏季休業期間を過ごしてください。

最後になりますが、新型コロナウイルス感染で治療中の方や罹患された方のことを思い、「自分が感染したら」「自分の家族が感染したら」と、これまで以上に「自分事」ととらえていただき、人権に配慮した行動をとっていただけますようお願いいたします。

徳島市教育委員会 教育長 松本賢治